



2024年3月期 株主通信

2023年4月1日～2024年3月31日



株式会社 駅探
証券コード：3646



From the Stations

駅から始めよう

トップインタビュー



2024年3月期の決算を発表されましたが、
どのような内容だったのでしょうか？

2024年3月期は、上半期において、サークアを取り巻く環境が厳しく、大きく業績を落としたものの、下半期で新たなジャンルの商材による収益貢献や、体制見直しやコスト削減で費用を圧縮した結果、黒字転換を実現できたことに加え、クラウドエンジンの人員強化による売上拡大、前年度から費用負担の大きかったBTOnline改修の取束、そしてRMP推進の施策の1つとして、実施した新幹線チケット販売を追加したことなどが要因となり、下期で大きく業績を回復することができました。

その結果、

売上高、40億3,800万円、前年同期比26.0%増、
EBITDA、1億8,400万円、前年同期比37.8%減、



代表取締役社長 金田 直之

営業利益、2,300万円で、前年同期比77.5%減
増収・減益となりました。

次に、セグメント別の業績をご説明いたします。

一つ目のセグメント、モビリティサポート事業は減収減益でした。

主な要因といたしましては、有料会員サービス売上の継続的な減少や、「BTOnline」の改修作業の追加コストが生じたことが挙げられます。

一方で、RMP推進による駅探ドットコム の成長により、新幹線チケット販売が増加したことなどで、4Q単体のセグメント利益は順調な進捗となっております。

次に2つ目のセグメント、

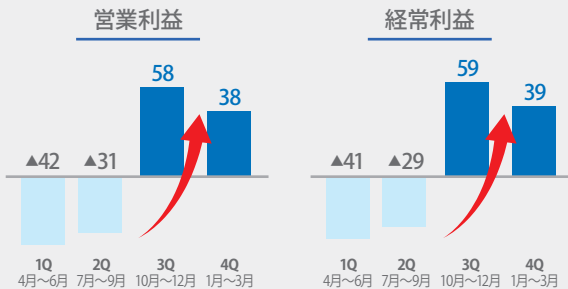
広告配信プラットフォーム事業では、上半期において、サークアを取り巻く環境が厳しく、大きく業績を落としましたが、下半期で体制見直しやコスト削減などの費用圧縮の実施、また、新たなジャンルの商材による収益貢献などがあり、単体の業績が黒字化したことに加え、クラウドエンジンの人員強化による収益拡大により、下半期の当セグメント利益は、黒字転換を果たしました。

そして3つ目のセグメント、M&A・インキュベーション事業は、孫会社のアイティジェイによる大型パッケージサービス案件の売上計上などが要因となり、下期にかけて業績が伸長しております。

■ 業績ハイライト (当四半期会計期間推移)

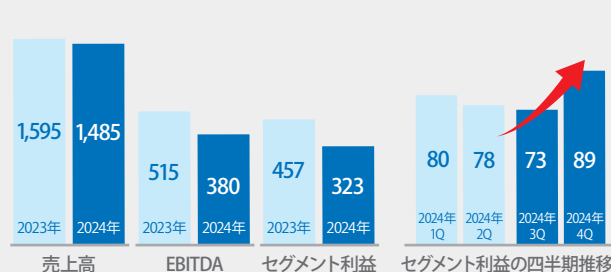
単位：百万円

- |サークアの黒字転換：コスト削減や新ジャンル商材による収益貢献もあり、単体業績は黒字化
- |クラウドエンジンの人員強化による売上アップ
- |RMP推進による駅探ドットコム の成長により、新幹線チケット販売が増加
- |前年度から対応していたBTOOnline改修の収束
- |減損による減価償却費の圧縮



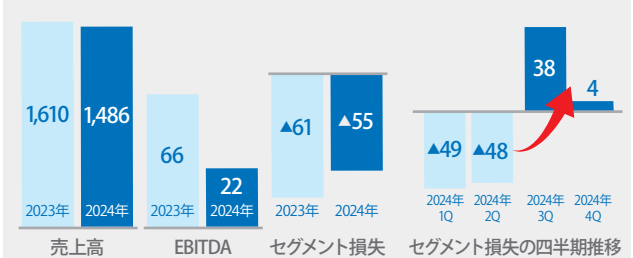
■ モビリティサポート事業

単位：百万円



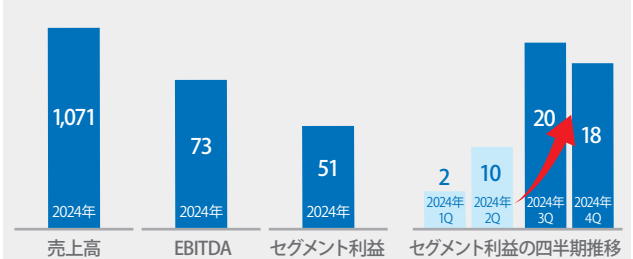
■ 広告配信プラットフォーム事業

単位：百万円



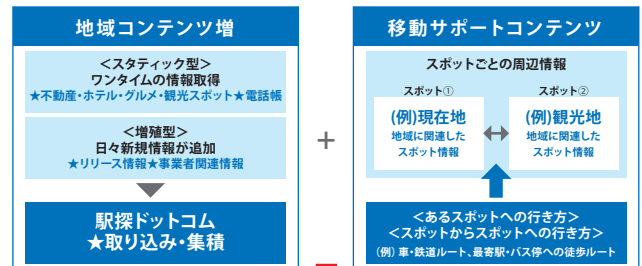
■ M&A・インキュベーション事業

単位：百万円



メディア (駅探ドットコム & 駅探アプリ) のRMP化

駅探ドットコム・アプリに、地域コンテンツと移動サポートコンテンツを追加・強化し、ユーザーが目的地への行き方を調べ、更に目的地でのアクティビティをより有意義なものにする、日本ナンバーワンの地域メディアを目指す



検索流入数増・売上アップ

地域コンテンツの追加

駅探LOCALに観光・おでかけ、ホテル、飲食、不動産の4つのカテゴリを追加

移動サポートコンテンツの追加

利用者(観光客)は3つのステップを踏むだけ!

- 「出発地」の指定**
 - 例)
 - ・新幹線/在来線の駅
 - ・高速バス等の停留所
 - ・その他、旅の拠点
- 「到着地」の指定**
 - 例)
 - ・ホテルや旅館の場所
 - ・出発地と同じ場所
 - ・出発地とは異なる別の駅や停留所
- 「許容時間」その他条件の指定**
 - 例)
 - ・2時間コース
 - ・寺社、仏閣めぐり等

利用例①: 自宅・現在地から各種スポットへの行き方を調べたい時

アプリリニューアルによる収益拡大

サイトの地域コンテンツ・移動サポートコンテンツ強化と並行してアプリリニューアル実施

現行駅探アプリの回遊性は、サイトの約10倍

アドネット広告増
サイト→アプリ無料会員化

さらにサブスクリプション追加
アプリ無料会員→アプリ有料会員化

アプリならではの機能を順次搭載予定

- 音声ガイド
- 音声広告
- AR案内
- AI対話

様々なサービスを追加予定

利用例②: あるスポットからあるスポットへの行き方 電車区間別時刻表・バス区間別時刻表を知りたい時

利用例③: あるスポットから一定時間内で訪問出来る複数のスポット候補を知りたい時

スポットへの移動をサポートする多様なコンテンツを追加し、ユーザーの移動を促進し、より楽しく有意義な生活を実現

RMPによるサービス、ソリューションの提供

乗換案内関連の既存サービスに、RMPに関する新たなサービス、ソリューションを加え、自治体、地域事業者へ提供を行う

既存サービス + RMP構想

- 駅探 法人向けサービス
- EKITAN BIZ
- 駅探 MaaS 自治体支援ソリューション
- LATERA INTERNATIONAL
- Cirqua
- LlineON
- Proud Engine

自治体

企業

鉄道会社

店舗

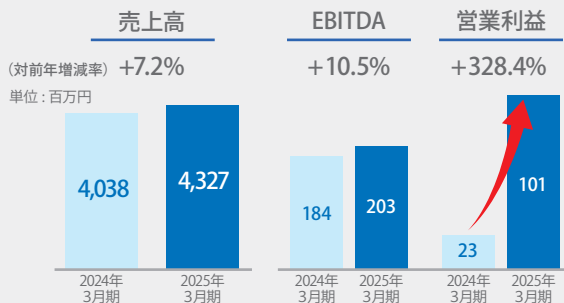
業績予想

Q 今期の業績予想をご説明いただけますか？

2025年3月期の業績予想は、
売上高、43億2,700万円、前年同期比7.2%増、
EBITDA、2億300万円、前年同期比10.5%増、
営業利益、1億100万円、前年同期比328.4%増で、
増収・営業利益は大幅な増益を予想しております。

主な要因としては、地域マーケティングプラットフォーム構想が、収益拡大のフェーズとなり、駅探ドットコム・アプリの広告売上やソリューション売上などが増収になること、さらに、ポートフォリオの強化を目的に実施してまいりましたM&Aによるグループ子会社の業績貢献によるものを反映した結果となります。

■ 業績予想 (2025年3月期)



M&A・各種提携によるポートフォリオ強化



株式会社サークア
スマホ向けのインフォード広告システムの提供
2024年3月期売上実績: 8.0億円



ブラウドエンジン株式会社
デジタルマーケティング・インターネット広告
2024年3月期売上実績: 6.8億円



株式会社サイバネット
システム受託開発
2024年3月期売上実績: 3.8億円



グロースアンド
コミュニケーションズ株式会社
システムエンジニアリングサービス
2024年3月期売上実績: 4.8億円



株式会社アイティジェイ
パッケージ販売
2024年3月期売上実績: 2.3億円

M&A・各種提携の更なる推進

業績戦略

Q 今後の事業戦略をご説明ください

2021年5月に公表しました「地域マーケティングプラットフォーム構想」に従って、事業を推進しております。具体的には、まず我々の事業資産である駅探ドットコムの地域コンテンツの強化を実施しております。

5月13日に公表しました、「観光・おでかけスポット、ホテル、飲食施設、不動産の生活情報」について、約98万件の追加を行いました。今後もリリース情報や電話帳情報を加えることで、更なる地域コンテンツの強化を行ってまいります。

次に我々の乗換案内技術を活用し、移動サポートコンテンツの追加を行ってまいります。上述のように強化した地域情報にその場所への行き方を簡単に調べられる機能やページを付加することで、ユーザー利便性を高め、移動サポートを標榜してきた駅探らしい、他のメディアとは異なる唯一無二の日本ナンバーワンの地域メディアを目指します。

また、今期の重要施策として、アプリのリニューアルを予定しております。アプリリニューアルにより、アプリの魅力を高め、サイトユーザーをより回遊性の高いアプリ会員化することより、ページビューアップを実現し、結果として、アドネット広告、アフィリエイト広告の収入拡大を図ってまいります。また、二次交通連携、音声ガイド、AR案内など、アプリならではの機能を追加することで、無料会員から有料会員への転換を図り、有料会員の継続的な減少に歯止めを掛けていくことを推進してまいります。

さらに、エリアマーケティングを行う事業者、自治体等に駅探メディアへの掲載をフックにし、乗換案内関連などの既存サービスに加え、先日公表しましたLINEを活用した販売促進CRMツール「LineON(ラインオン)」や、北海道の江差町で事業化を実現しましたMaaSパッケージなどのソリューションを提供することで、収益拡大を図ってまいります。

Q ご覧になっている皆様に一言、お願いします。

ここ数年、当社収益の柱である乗換案内などの有料課金サービスは、無料サービスの台頭や乗換案内のコモディティ化の影響で減少傾向にあり、これを補うための新たな事業の柱を育成することが急務な状況にあります。その状況を踏まえ、事業転換を行うべく掲げました、新経営方針、事業ビジョン、事業戦略を公表してから3年が経ちます。様々な内外の課題に直面し、それを一つずつ解決してきたため、時間は要しましたが、ここにきて、ようやく体制などの事業基盤が出来上がり、収益化のフェーズまでくることが出来ました。今回、多額の減損損失を計上したことについて、重く受け止め、この反省を生かし、今期が勝負の年と位置付け、地域マーケティングプラットフォーム構想の実現に向けて、まい進いたします。引き続き、駅探グループをよろしくご願ひ申し上げます。

財務諸表

連結貸借対照表(要約)

(単位：千円)

	前連結会計年度 2023年3月31日現在	当連結会計年度 2024年3月31日現在
【資産の部】		
流動資産	1,868,574	2,109,795
固定資産	1,284,373	625,373
有形固定資産	60,984	72,241
無形固定資産	1,139,911	327,001
投資その他の資産	83,476	226,131
資産合計	3,152,947	2,735,168
【負債の部】		
流動負債	438,139	666,983
固定負債	226,833	368,147
負債合計	664,973	1,035,130
【純資産の部】		
株主資本	2,487,974	1,697,180
資本金	291,956	291,956
資本剰余金	293,531	309,595
利益剰余金	2,498,077	1,693,919
自己株式	△595,589	△598,290
純資産合計	2,487,974	1,700,038
負債純資産合計	3,152,947	2,735,168

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：千円)

	前連結累計期間 2022年4月1日から 2023年3月31日まで	当連結累計期間 2023年4月1日から 2024年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	63,211	141,944
投資活動によるキャッシュ・フロー	△265,555	△161,303
財務活動によるキャッシュ・フロー	△452,250	△81,046
現金及び現金同等物の期末残高	1,424,983	1,324,577

連結損益計算書(要約)

(単位：千円)

	前連結累計期間 2022年4月1日から 2023年3月31日まで	当連結累計期間 2023年4月1日から 2024年3月31日まで
売上高	3,206,085	4,038,300
売上原価	2,259,529	2,863,370
売上総利益	946,556	1,174,929
販売費及び一般管理費	841,471	1,151,306
営業利益	105,084	23,623
営業外収益	3,802	6,243
営業外費用	4,390	2,410
経常利益	104,496	27,457
特別利益	18,531	-
特別損失	-	866,880
税金等調整前当期純利益	123,028	△839,423
法人税等合計	33,201	△104,214
当期純利益	89,827	△735,209
非支配株主に帰属する当期純利益	-	1,083
親会社株主に帰属する当期純利益	89,827	△736,292

CP(IR情報フォーマット)



会社概要・株式の状況

会社概要

(2024年3月31日現在)

商号	株式会社 駅探(Ekitan & Co.,Ltd.)
資本金	291百万円
上場証券取引所	東京証券取引所グロース
所在地	〒102-0083 東京都千代田区麹町五丁目4番地
主な事業内容	1.インターネットを利用した情報提供サービス業 ならびに情報処理サービス業 2.コンピュータを利用した、ソフトウェア・ホームページ等の企画・開発・デザイン・制作・販売 3.情報提供サービス・情報処理サービスに関する調査ならびにコンサルティング業務

役員	代表取締役社長 CEO 兼 COO 金田 直之
	取締役 CFO 小嶋 勝也
	取締役 (非常勤) 佐々井 文吉
	取締役 (非常勤) 森田 幸史 (社外取締役)
	取締役 (非常勤) 松舘 渉 (社外取締役)
	取締役 (非常勤) 野々村 正仁 (社外監査役)
	監査役 (常勤) 竹谷 敬治 (社外監査役)
	監査役 (非常勤) 宗宮 英恵 (社外監査役)
	監査役 (非常勤) 小椋 明子 (社外監査役)

株式の状況

(2024年3月31日現在)

発行可能株式総数 25,635,200株
発行済株式の総数 6,018,800株
(自己株式1,176,541株を除く)

株主数 3,817名

大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
株式会社 Bold Investment	1,700,000	35.1
渡辺 佳 昭	163,000	3.36
株式会社 S B I 証券	88,310	1.82
一般社団法人 V I P	75,000	1.54
柿 沼 佑 一	75,000	1.54
J.P.MORGAN SECURITIES PLC	70,800	1.46
金 室 貴 久	70,100	1.44
吉 村 祥 郎	70,000	1.44
岡 田 加 代 子	52,500	1.08
松 井 榮 藏	50,000	1.03

(注1)当社は、自己株式を1,176,541株保有しておりますが、上記の株主からは除外しております。

(注2)持株比率は自己株式を控除して算出しております。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金の配当基準日 3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会 毎年6月下旬
株主名義管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
(電話照会先) 0120-782-031(フリーダイヤル)
郵便物送付先 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

公告の方法 電子公告により行う
[公告掲載URL] <https://ekitan.co.jp/>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。





株式会社 駅探

〒102-0083 東京都千代田区麹町5丁目4番地
TEL.03-6367-5950 (代表)